科目名	グローバルインターンシップ	英文表記	Global Internship	平成23年5月11日
科目コード	6022			
教員名：平山けい, 平良淳誠				修正

対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
創造システム工学専攻・生物資源工学コー	専2	選	学修	2単位	実習	集中講義

目標及び評価方法	目標項目	評価方法及びその割合
	① 海外での研修（企業・語学研修など）を通じて実践的な技術・語学力を身につける。	①海外での研修を通して学んだ実践的な技術や語学力を研修中の日誌や報告書により評価する。（60%）
	② 異文化理解に必要な基礎的な素養・協調性・能力・価値観を身につける。	②異文化理解や協調性等を研修先の評価および提出されたレポートにより評価する。（20%）
	③ 海外での研究・学習を通して、グローバルな視点で物事を考え、研究を遂行できる能力を身につける。	③海外での研究・学習を通してグローバルな視点で物事を考え遂行できる能力を身につけたかを派遣先の評価および報告書やプレゼンテーションをもとに判断し評価する（20%）。

高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	生物資源工学
			○	◎	JABEEプログラム教育目標	A-1,B-1,C-1,C-2

授業概要、方針、履修上の注意	企業によりインターンシップ期間が異なるため期間が規定時間数に満たない場合は、インターンシップ前後に企業報告やレポートを課すことで時間数を満たす。1年生でも修得可とする。
教科書・教材	教員作成資料、企業作成資料

授　業　計　画

回次	授業項目	時間	授業内容	予習項目
1	事前研修	5	グローバルインターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスする(インターシップ先でのガイダンスを含む)。インターンシップ先の企業研究。	
2	インターンシップ	80	長期休暇期間中、約14日間程度、海外受入機関(大学･企業)において、研修活動を実施する	
3	事後報告	5	インターンシップの報告書のまとめ、報告会での報告。	
	学習時間合計	90	実時間	75

学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など）

積極的に自学自習の習慣を身につけ、インターンシップ予備調査、語学の習得などを行なうこと。授業外での学生同士によるプレゼンターションのための討論を自学自習に含める